

ヘッドランド整備について

平成26年3月9日

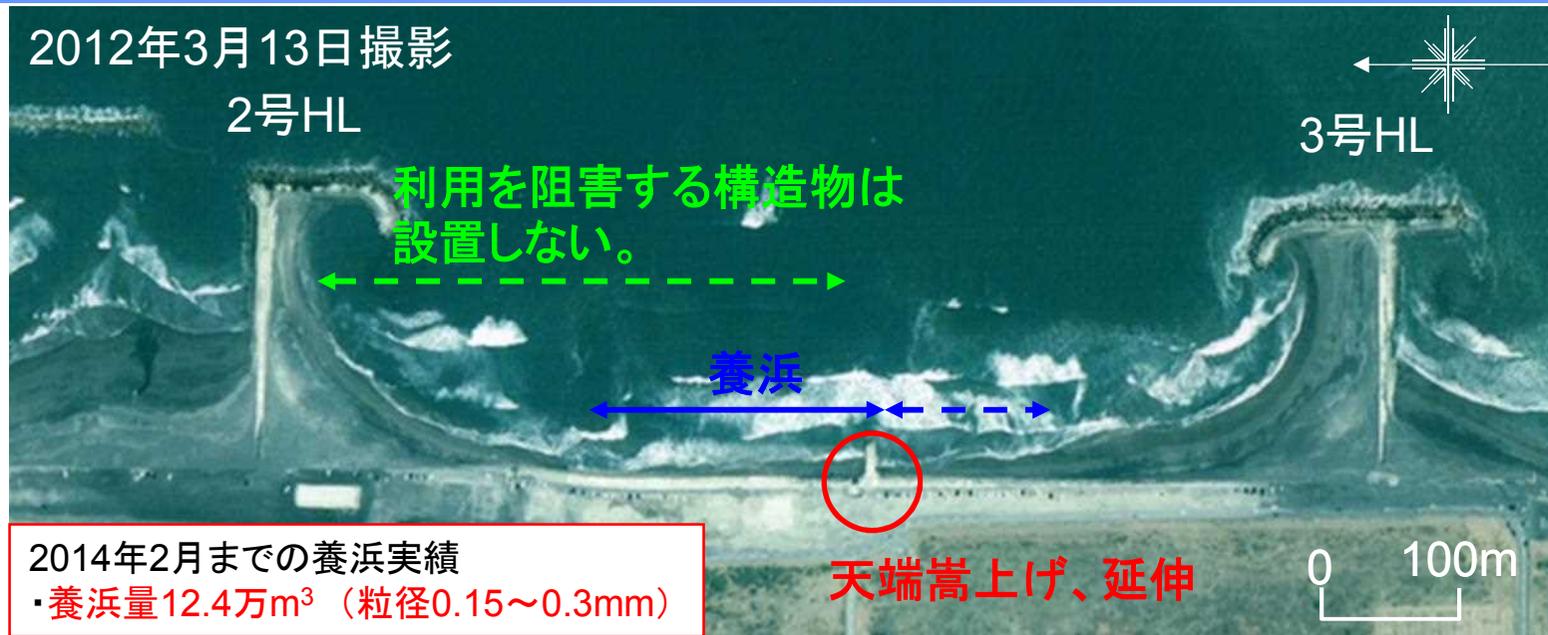


千葉県

資料3の内容

1. 2-3号ヘッドランド間小突堤の整備
2. 5号ヘッドランド横堤整備

1. 2-3号ヘッドランド間小突堤の整備



課題① 海浜中央部の浜幅が狭い

→海浜中央部に、現状の維持養浜を継続かつ歩留まりの良い粒径(中砂)以上の養浜。ただし、養浜効果を早期に発現させるため、2号ヘッドランド~小突堤間に投入する。

課題② 小突堤の漂砂制御効果の低下

→小突堤の天端嵩上げ及び延伸

課題③ 利用への配慮

→2号ヘッドランド~小突堤間には、沖や陸に海岸利用を阻害するような構造物を設置しない。

検討: 小突堤の改良(復旧および延伸)+養浜

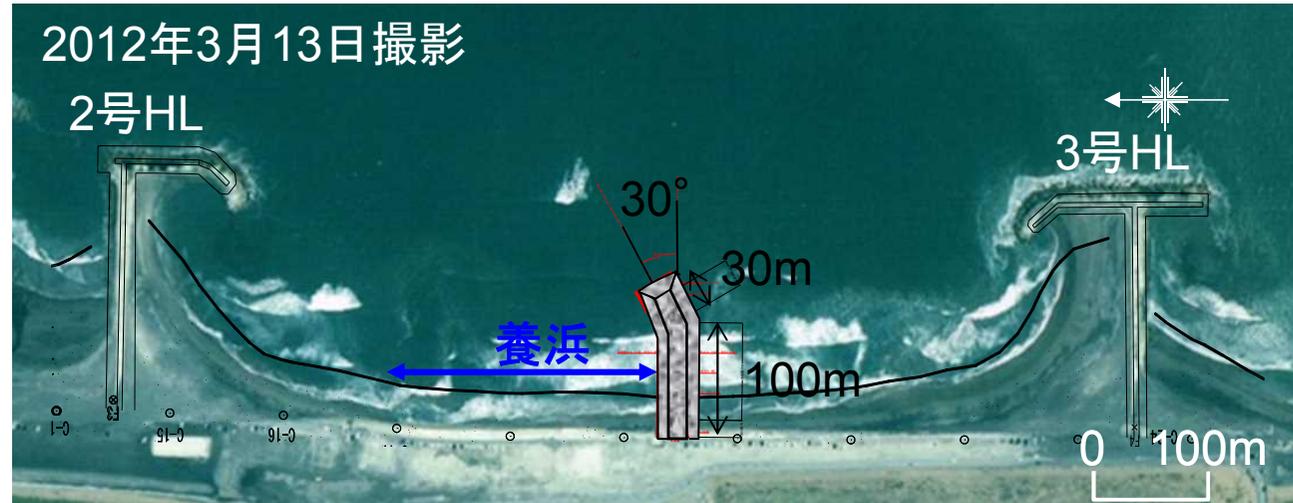
1. 2-3号ヘッドランド間小突堤の整備

(1) 対策内容

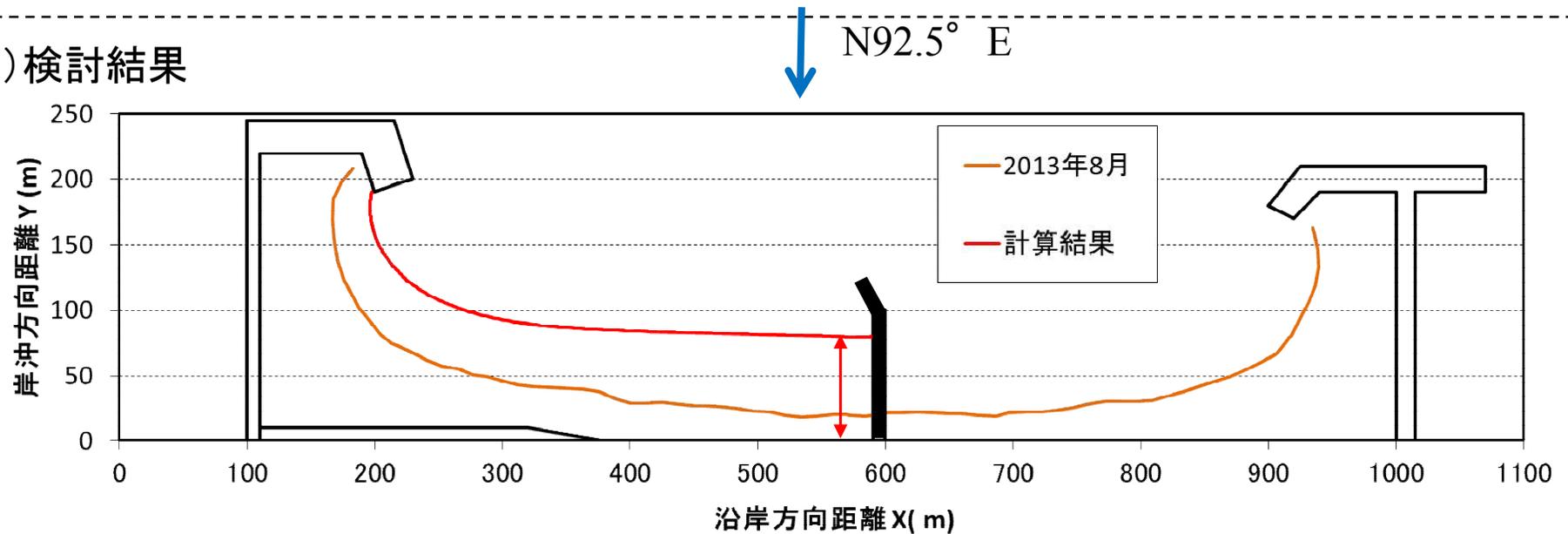
対策イメージ

小突堤
延長100m+30m

養浜
養浜材:0.3mm
海浜中央に約12万m³



(2) 検討結果



1. 2-3号ヘッドランド間小突堤の整備

<構造諸元>

- ・ 延長

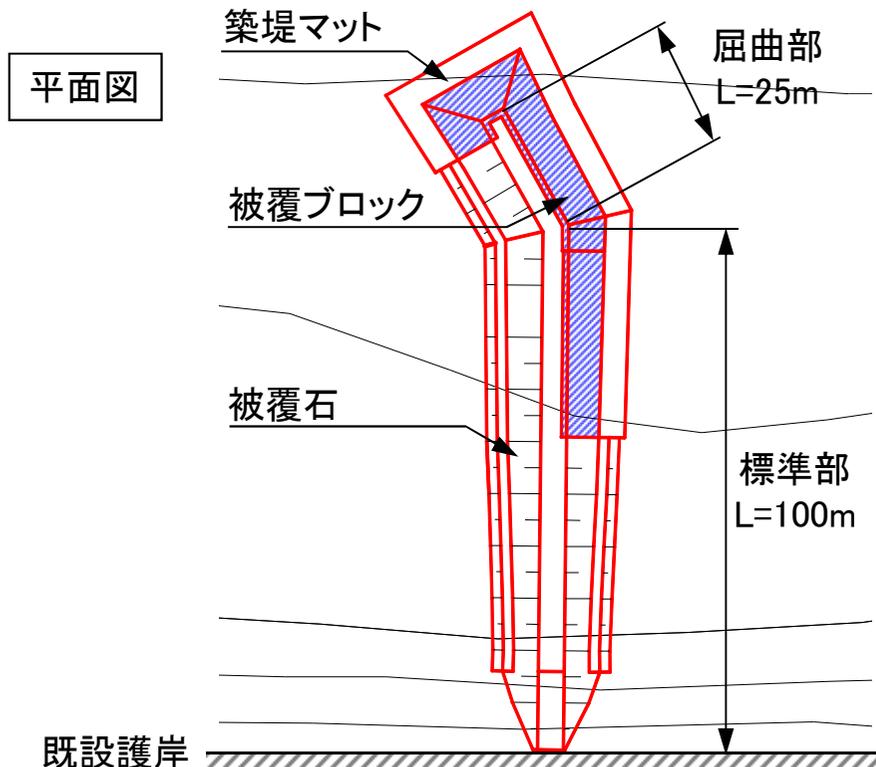
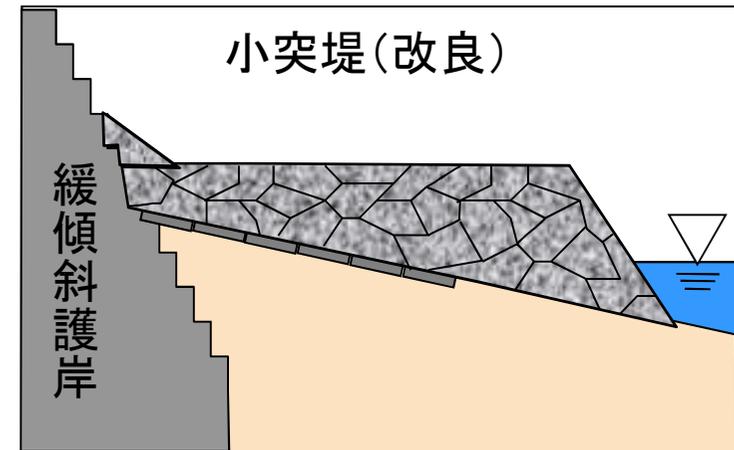
標準部 : L=100m

屈曲部 : L=25m (T.P. ±0.0mで30m)

- ・ 構造形式

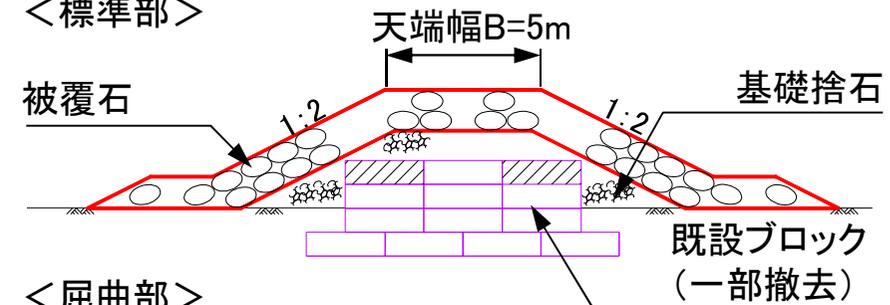
基礎捨石+被覆石または被覆ブロック

<断面イメージ>

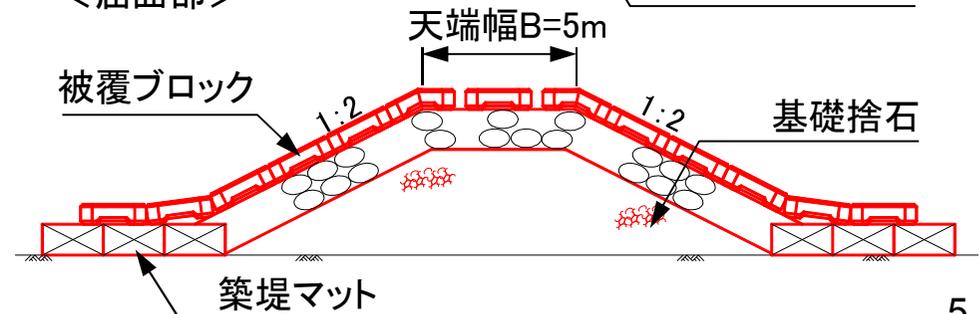


標準断面図

<標準部>



<屈曲部>

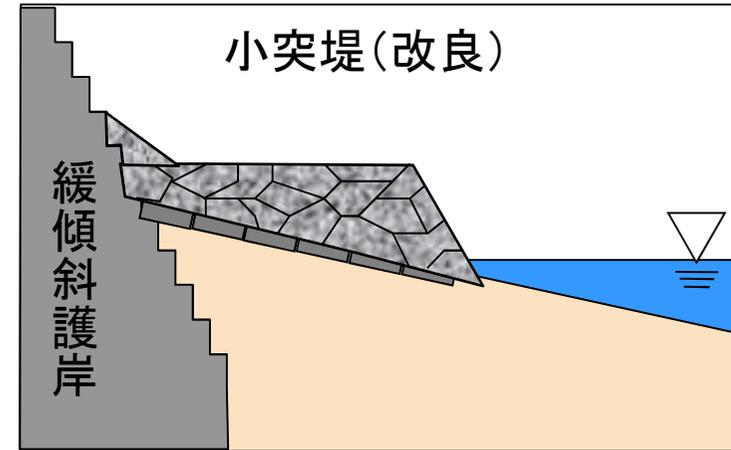


1. 2-3号ヘッド`ラント`間小突堤の整備（平成26年度）

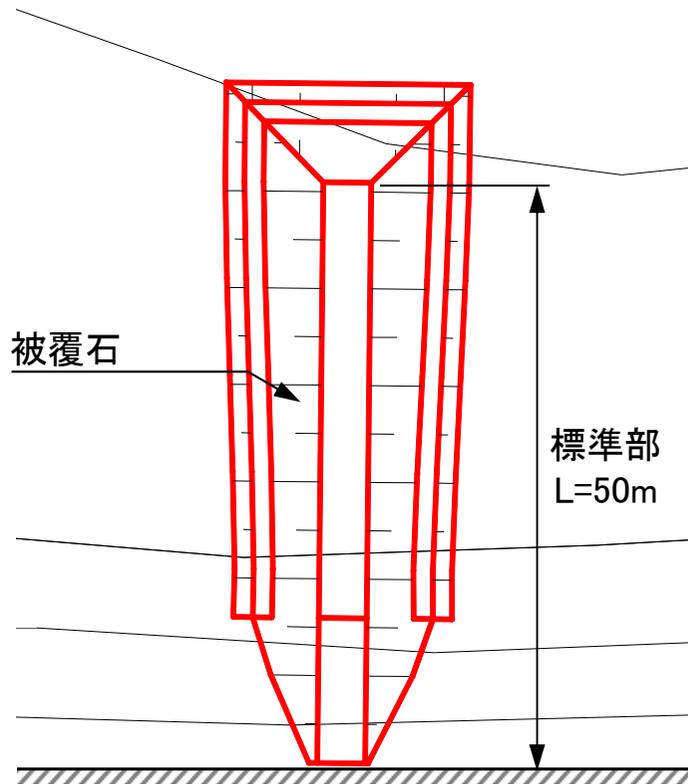
<構造諸元>

- ・ 延長（平成26年度整備）
標準部：L=50m
- ・ 構造形式
基礎捨石＋被覆石

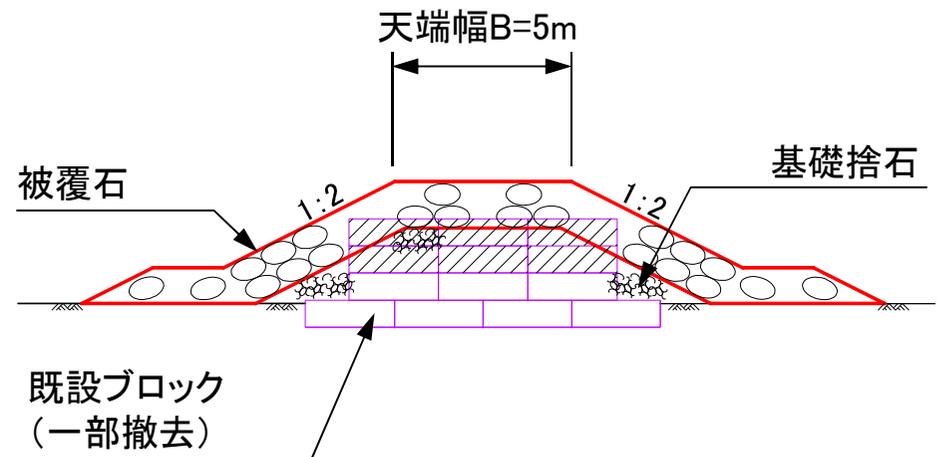
<断面イメージ>



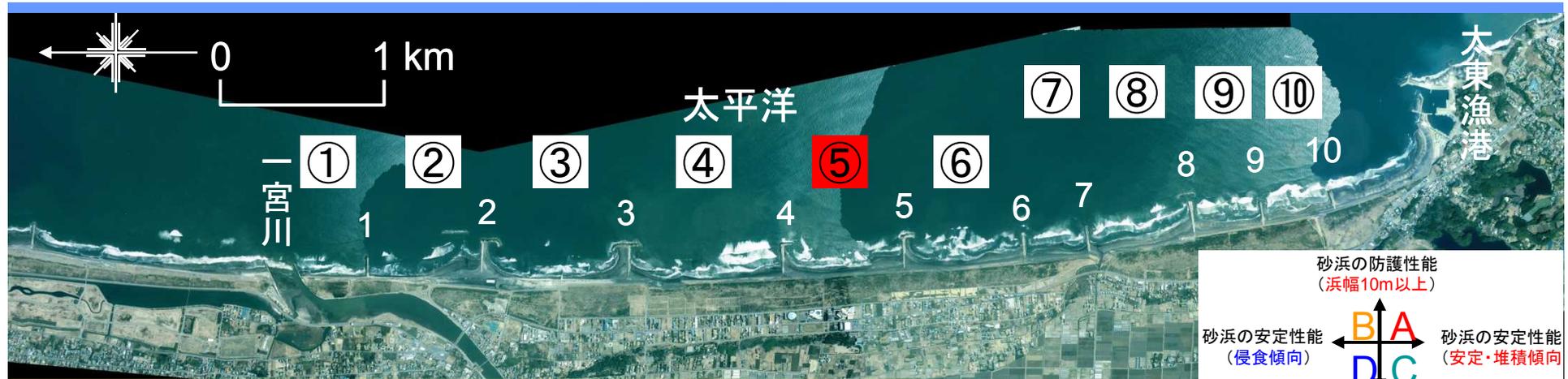
平面図



標準断面図



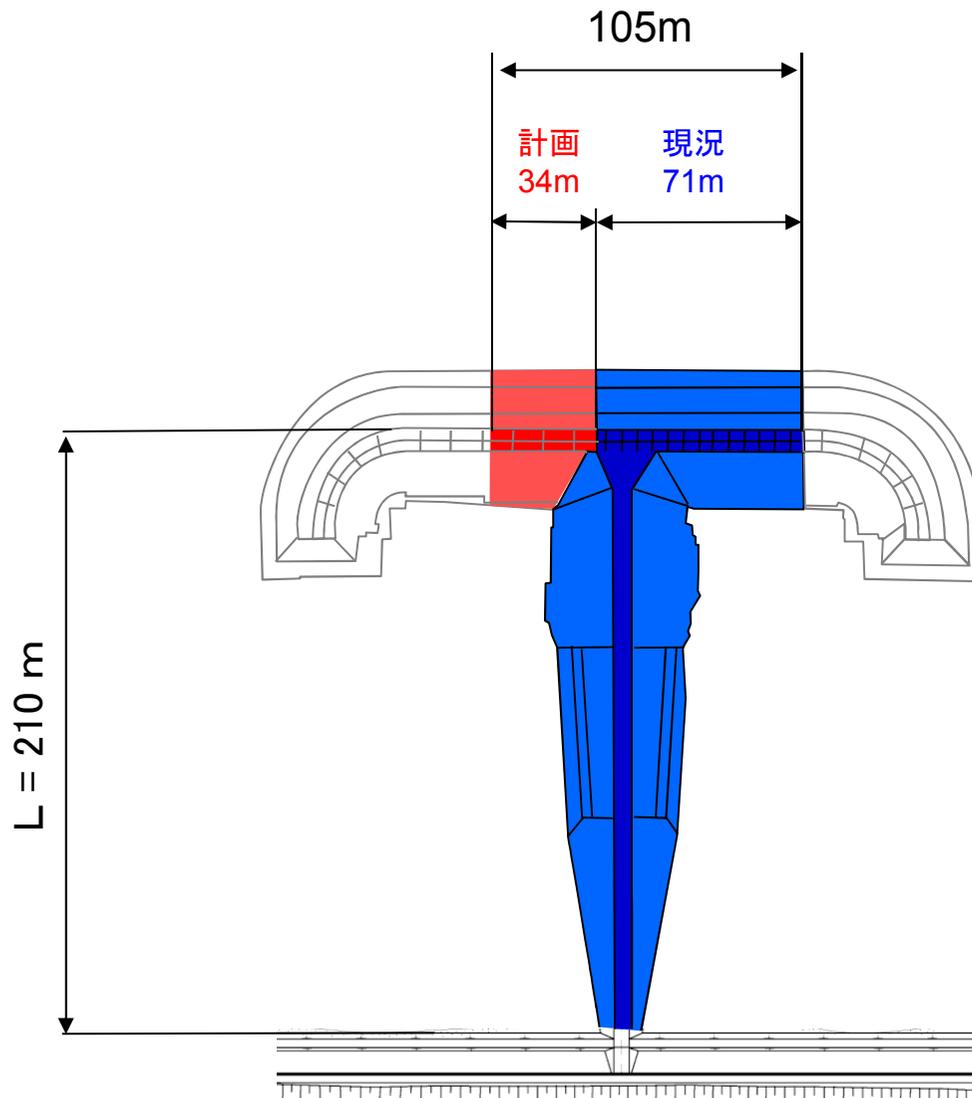
2. 5号ヘッドランド横堤整備



D: 現況砂浜幅が10m未満で、かつ侵食傾向にある

区間	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
緊急度	D	D	C	D	B	B	B	A	A	A
地形変化の傾向 (土砂変化量 万 m ³ /yr)	侵食 (-1.6)	侵食 (-0.5)	堆積 (0.4)	侵食 (-2.8)	侵食 (-3.8)	侵食 (-1.2)	侵食 (-3.8)	堆積 (1.3)	堆積 (1.1)	堆積 (0.1)
ヘッドランド施設の 整備状況	1号 (概成)	2号 (概成)	3号 (概成) 小突堤 (H26~ 整備予定)	4号 (概成)	5号 (H26整備 予定)	6号 (H26 概成)	7号 (概成)	8号 (概成)	9号 (概成)	10号 (概成)
養浜	未定	粗粒材予備 試験施工	実施中 (12万m ³ 済)	未定	実施済 (4万m ³)	計画 予定	計画 予定	計画 予定	計画 予定	未定
背後地の状況	保安林 道路	保安林	保安林 道路 宅地							
海域・海浜利用	サーフィン									
			海水浴	地引網				地引網	祭り	

2. 5号ヘッドランド横堤整備



横堤の長さ: 105 m

(縦堤の保護のために、北側の必要な横堤長さは 45 m 。現在、縦堤中央より北側に 11 m 完成しているので、計画では 34 m 延伸予定。)

施工時期: 平成26年度予定

■ 現況
■ 計画

5号ヘッドランド